

JwlryMachine (ジュエリーマシーン)

ブシュロンの華やかな世界から生まれたMB&Fのオロロジカル・マシンN°3

フランスのハイジュエリーメゾンの中でも最も由緒があり、152年の歴史を誇るブシュロンと、オロロジカル・マシンの第1弾を世に送り出してからまだ5年足らずと、若い最先端のスイスのクリエイティブ・ラボとのコラボレーションは一体どのようにして実現したのでしょうか。

その答えが、MB&Fのオロロジカル・マシンN°3 (HM3) の驚くべきハイジュエリー版「JwlryMachine」です。

MB&Fとブシュロンを繋げたもの：オロロジカル・マシンN°3

ゴールドとチタンで作られたオリジナルのHM3は、2009年に発表されるやいなや精密時計製造の世界に衝撃を与えました。どんなに柔軟な頭の持ち主でも想像し得ないほど、その構造とデザインは技術的・美的限界を超えた作品だったのです。

見る者の目は、動いているエンジンが時計の上面に配置され、MB&Fのシンボルとも言えるバトル・アックス型のローターと振り子のように揺れるテンプがはっきりと見て取れるという事実には慣れなければなりません。しかし、その目は同時に、立体的に形作られたケースから威風堂々と飛び出している2つのドームにも視線を奪われます。このダイナミックな造形が時計であるとはにはわかには信じられないでしょう。

しかし、これは極めて技術的な腕時計であり、マイクロエンジニアリングの妙技なのです。MB&Fの技術者や時計職人たちは、1ミリメートルの1000分の1というミクロンレベルの許容誤差の中で305個のパーツを加工し、手仕上げし、組み合わせることでHM3のエンジンを完成させます。22Kローズゴールド製「ミステリー」ローターは、中心からずれているのではなく、シンメトリカルに映ることによって物理の法則に反しているかのような錯覚を起こさせます。これは、一方のアームの底面をかみそりの刃ほどの鋭さにまで加工し、質量を低減することで実現しました。ケース裏面に見える2つのセラミック製ボールベアリングは、2つのドーム（一方が時間と昼夜を示し、もう一方が分を示す）の上部および側面のインジケーターの動力となっています。ムーブメント自体より直径が大きく、ローターを囲むオーバーサイズの日付表示リングがエンジンを飾るフレームとなっています。

HM3を発表した時、プレスリリースにはこんな見出しがっていました。「警告！オロロジカル・マシンN°3は既存の時計とはあまりにもかけ離れているため、感覚的に圧倒されるおそれあり。」それは誇張ではありませんでした。

詳細情報は下記までお問い合わせください:

シャリス・ヤディガログラー(MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール: cy@mbandf.com. 電話: +41 22 508 10 33.

JwlyMachine : ブシュロンの魔法があらたな生命を与える

かつてないほど斬新なデザインのHM3を前に、メゾン・ブシュロンが狙うのは、オロロジカル・マシンN°3のハイジュエリー版、JwlyMachineでブシュロン独自の魅惑的なショックウェーブを引き起こすこと。ブシュロンの比類なき職人たちは創造力を見事なまでに膨らませ、宝石をちりばめた立体的なフクロウをアメジスト、ダイヤモンド、ブルーサファイア、パイオレットサファイアを施した18Kホワイトゴールドケースと、ピンクトルマリン、ローズクォーツ、ダイヤモンド、ピンクサファイアを施した18Kピンクゴールドケースで表現することを考え出したのです。

2つのドームの上に置かれたフクロウの目は大きく輝くカボションカット、光り輝く羽はHM3の大切なエンジンを守るかのように覆い、ブリリアントカットの石で全体をパヴェセッティングされています。羽に覆われた胸部はアメジストまたはローズクォーツ1石の塊を彫り上げたもの。鮮やかな目、輝く羽、そして優しく光を放つ胸部が丁寧に演出された光の妙を生み出しています。しかし、その中で最も魅惑的なのは、フクロウの胸部の下で鼓動しているかのように映る心臓部です。この目の錯覚は、半透明の石の下でバトル・アックス型のローターが揺れているのがかすかに見えることによって生み出されました。

このような視覚的効果や、見慣れていない人ならドームの側面にある時間表示をフクロウの光り輝く羽毛の中から探し出さなくてはならないという事実は、ブシュロンの職人たちが彼らのジュエリーに吹き込むちょっとした秘密主義の象徴なのです。

オリジナルのHM3と変わらず、JwlyMachineは保守的な人向けの時計ではありません。貫禄漂う、その純然たる美しさによってその存在感は一層際立っています。調和、石の選択、クラフトマンの質の高さから放たれる究極の洗練がこの作品を「極めてブシュロンらしい」ものにしていくのです。

伝説的なジュエラー

一見、ブシュロンとMB&Fはありそうにない組合せかもしれませんが。パリのヴァンドーム広場26番地という歴史的な場所に拠点を持つメゾン・ブシュロンはフレンチ・ハイジュエリーという一流の世界では伝説的存在です。1858年にフレデリック・ブシュロンによって築かれたファミリーダイナスティは目の肥えた顧客を絶えず魅了してきました。王室、貴族、億万長者、映画スター、作家、芸術家らは、その見事な作品の中に自らの名声と地位に相応しい要素を見出します。

数世代に渡り、ブシュロンはプレシャストーンに情熱を傾けながら、比類なき技能を身に付けてきました。そのデザインは自由奔放かつ大胆であり、マスタージュエラーらは、真の芸術家のようにいとも簡単に世界で最も貴重で誰もが垂涎する宝石から、ブシュロン独自の色のハーモニーを生み出しています。

ブシュロンのインスピレーションの源は多岐に渡りますが、自然への愛はよく用いられるテーマです。コレクションは花、雨粒、波、そして、独特な魅力を持つ動物、鳥、虫のモチーフに溢れており、それらのデザインがいかにも自然に誕生したような雰囲気はブシュロンが持つ神秘性のひとつです。現在も、ブシュロンは従来同様ラグジュアリーな作品で人々を魅了し続けています。

詳細情報は下記までお問い合わせください:

シャリス・ヤディガログラー (MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール: cy@mbandf.com. 電話: +41 22 508 10 33.

革新的なクリエイティブ・ラボ

伝統高きクリエイティブパートナーとは正反対に、マキシミアン・ブッサーが自分のクリエイティブ・ラボを立ち上げたのはわずか5年前のことです。メゾン・ブシュロンの宝石は明らかに誰もが欲しがるとは思えず、MB&Fのマシンに対する最初の反応が衝撃と畏怖なのは仕方ないことでしょう。

14年間にわたって名門の時計製造ブランドの運営に携わった後、マキシミアン・ブッサーは伝統的な時計製造の制約から自由になりました。彼は子供時代に思い描いた宇宙船や空想上の生物が暮らす世界、そして、他のクリエイターやアーティストらと共に作品を生み出したいという情熱を実現しようと、自分で時計を製作することを決めたのです。「フレンズ」(MB&Fの「F」の意)というコンセプトを生み出したのは、彼の夢の実現に関わってくれた人々をはっきりと認め、名誉を与えることが目的でした。

MB&Fのオロロジカル・マシンは明らかに時計としての機能を持つものの、伝統的なオート・オロロジとはかけ離れた存在です。過激なコンセプトと緻密な伝統的時計製造技術の間の緊張感によって力強さと命が吹き込まれる、大胆なパフォーマンスアート作品なのです。新たに誕生するアバンギャルドで、立体的なオロロジカル・マシン1つ1つが、オロロジの保守的な世界から私たちを連れ出し、革新的な世界へといざなってくれるでしょう。

共通の価値観

MB&Fの因習打破的なオロロジカル・マシンには、それまでダイヤモンドを用いたデザインは1つありませんでした。しかし、マキシミアン・ブッサーはメゾン・ブシュロンとのコラボレーションというアイデアを長年思い描いていたのです。そして、「私は彼らの豊かな柔軟性と情熱的なクリエイティビティに感銘を受けた」と語っています。「彼らは徹底的にアバンギャルドで、その作品のひとつひとつが名品だ。つまり、彼らの作品は私たちのものと違って審美的かつフェミニンだが、その価値観は私たちと同じなんだ。それに、彼らは人が驚くような作品作りが大好きだ。彼らならオロロジカル・マシンを立体的なハイジュエリーの名品へと変身させることができる」と確信していた。」

そのアイデアが実現へ向けて加速したのは、マキシミアン・ブッサーがブシュロンのCEOであるジャン＝クリストフ・ベドスと知り合ってからでした。ベドス氏によると、「MB&Fはブシュロンが具象化する卓越性を評価してくれた。我々2つのメゾンのコラボレーションによって、並外れたクリエイティブコンセプトとユーモラスな大胆さが輝かしい成果を生むことは確実だった。」

コンセプト：2つの世界の出会い

最初の出会ってから、MB&Fはブシュロンのクリエイティブチームがその特徴的な才能で自分たちを歓喜・驚嘆させてくれるだろうとはっきりと感じていました。

とは言うものの、このプロジェクトを担当したブシュロンデザイナーの1人はオロロジカル・マシンN°3の第一印象をこのように語ります。「まったくむちゃくちゃだ！これからどうするんだ！このマシンと、審美性、宝石、フェミニンさからなるブシュロンの世界の間で、どうやって融和を見いだせるのか？しかし同時に、挑戦がなければ、仕事にもやりがいを感じられないだろう——こんなことばかり考えていた。」

詳細情報は下記までお問い合わせください:

シャリス・ヤディガログラー(MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール: cy@mbandf.com. 電話: +41 22 508 10 33.

デザイナーたちはその解決策を見いだしました。クリエイティブ・プレゼンテーションでは、彼らは**63種類**のコンセプトを提示し、そのどれもが素晴らしいものだったのです。しかし、マキシミアン・ブッサーは即座にフクロウに狙いを定めました。構造的に見ても、それはマシンにぴったりのモチーフでした。あらゆる最高のアイデアがそうであるように、一度目にすれば、その素晴らしさは自明のものとなるのです。そして、フクロウが持つ少々ユーモラスな雰囲気は、価値ある宝石を印象深いものにするだけでなく愛嬌あるものにしてくれるはずです。

ブシュロンのデザインチームは**MB&F**の選択に喜びを隠しませんでした。ブシュロンの作品にはアールヌーボーの影響が見て取れ、偉大なメゾンの自然に対する愛情は伝説的。そして、自然は常にインスピレーションの源でした。さらに、神秘的な夜の生物をはじめとする最も奇妙で華やかな自然の創造物、見事なまでに構成された色彩に富む宝石を常に好んで用いてきたため、完成した作品はメゾンならではの特徴に溢れています。その結果、ブシュロンは自分たちの作品を「キャビネ・ドゥ・キュリオジテ（＝ルネッサンス期に始まり美術館の起源になった、珍しい品を並べたキャビネット）」と称するほどです。

見事なまでの構造

若きクリエイティブ・ラボと**152年**の歴史を持つジュエリーブランドの相性は完璧でした。ブシュロンの職人たちはソリッドゴールドの複雑な枠組みから宝石を散りばめたフクロウの見事なボディを生み出してオロロジカル・マシン**N°3**にぴったりとはめ込み、**JwlrYMachine**へと変貌させることを思いつきました。枠組みは**5つ**のパーツに分けて成形され、**MB&F**で時計と組み合わせられました。**MB&F**の技術者たちはネジ穴を開けても時計の複雑な計時機能が損なわれない、十分な厚みのある箇所を時計の上面から**5カ**所選び出しました。ネジを使用したのは、修理が必要な場合にセグメントを取り外せるようにするためです。

パーツを正しい位置に固定するため、ブシュロンは**1ミクロン**単位の許容誤差の範囲での作業を求められ、細部には宝石細工人、宝石はめ込み職人、彫刻師、金細工職人が持つ技術を結集した究極の精密さが見て取れます。

マスタークラフツマンの手仕事

この作品はディテールのひとつひとつが完璧であるものの、その中で最も特筆すべきなのはフクロウの半透明の胸部です。胸部はアメジストまたはローズクォーツの塊から作られますが、使われる石には十分な大きさと極めて高い透明度が求められます。アメジストとローズクォーツは共に非常に固い石であるため、手作業中に石を割ってしまわぬよう、職人は極めて繊細な手の動きで胸部の不規則なラインを彫り上げることが求められました。さらに難しいのは、石の断面を削って形作られていることです。これはフクロウのくちばしから足にかけての胸部の色の深みのグラデーションをローターの動きがかすかに見て取れる程度に実現するためです。

「マキシミアンですら、鼓動する心臓を提案した我々を狂気の沙汰と思ったほどだ」とブシュロンのデザイナーの1人はプロジェクトについて愉快そうに語りました。最終的な効果は、**2つ**のレベルで発揮されました。催眠的な効果、そして内に秘められたエンジンの神秘をうっすらと伝える効果です。

詳細情報は下記までお問い合わせください:

シャリス・ヤディガログラー (MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール: cy@mbandf.com. 電話: +41 22 508 10 33.

洗練された仕事

マキシミアン・ブッサーは、自分の考えに共感してくれる人々との共同制作に携わってきた10年間で、コラボレーションがこれほどスムーズに進んだことはなかったと語ります。彼によるとブシュロンのクリエイティブチームの精神は「意志あるところに道あり」という言葉をまさに体現していました。一方、ブシュロンのチームはフクロウに生命を吹き込むという経験の楽しさを強調しています。彼らはMB&Fの革新的な世界とブシュロンの温かさと魅惑の世界という2つの世界をひとつにするという挑戦を満喫したのです。

JwlrMachineは受注生産で、その他のカラーコンビネーションも可能です。

ブシュロンについて

フランスの同族経営によるハイジュエラー、メゾン・ブシュロンは1858年にフレデリック・ブシュロンによって創業され、4世代に渡り創業者の直系子孫の手によって拡大したのち、2000年にPPR/グッチグループへと引き継がれました。

映画スター、作家、芸術家、マハラジャ、億万長者といった人々を顧客に抱え、2006年に150周年を迎えたブシュロンは、そのすばらしい作品に相応しい名声や地位を持つ人々の心をつかんでいます。

ユニークなデザインと洗練された大胆さの間で表現される見事なコレクションを長年にわたり発表してきたブシュロンのジュエリーは、最高のラグジュアリーと魅惑的な魅力を確実に提供してくれます。ヴァンドーム広場のマスタージュエラーは真のアーティストが持つセンスでいとも簡単に、世界で最も希少で価値の高い宝石のきらびやかな色のパレットから貴石を選び出し、見事に組み合わせます。メゾン・ブシュロンはその自由奔放さと大胆なデザインで独自のエレガンスという時を超えた本質を生み出し続けています。

ブシュロンは現在、世界各地で50店の専門店を運営するほか、ファインジュエリーや時計を買い求めたい人々のためのオンライン販売も展開しています。

詳細情報は下記までお問い合わせください:

シャリス・ヤディガログループ (MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール: cy@mbandf.com. 電話: +41 22 508 10 33.

MB&Fについて

2005年、マキシミリアン・ブッサーはハリー・ウィンストン・タイムピースーズ社のマネージング・ディレクターという夢のような仕事を離れ、才能あるプロフェッショナルとのコラボレーションにより精密時計をデザインし、少数生産するための会社「MB&F」—マキシミリアン・ブッサー&フレンズ—を立ち上げました。

彼らの生み出す立体的なオロジカル・マシンは、すぐさま21世紀のハイテクエンジン、極めて洗練されたマイクロメカニクの芸術作品となりました。HM3の前にも、2007年に発表され、多層的デュアルダイヤルと、隆起したセンター・トゥールビヨンが付いた8の字型ムーブメントで時計製造の世界を驚かせたHM1、2008年に発表され、ジャンピングアワー表示、同心のレトログランド式分針、レトログランド式日付表示、南北両半球ムーンフェイズ、自動巻きを特徴とするHM2といった革新的作品が登場しています。100を越す部品から構成されるケースは時計製造の歴史の中でも最も複雑なものです。

マシンの需要はここ3年間で10倍に増加したものの、現在も少数生産が続けられています(2010年は145個)。目標は成長ではなく、目指すのは唯一、純粋なクリエイティビティなのです。最近、3人の著名な「フレンズ」がそれぞれの強烈な個性に沿ってマシンを解釈しました。アメリカ人アーティストのセージ・ヴォーンはHM2を有刺鉄線で縛りつけ、フランス人アーティストで時計師のアラン・シルベスタインは同じHM2を1940年代の人気カメラをモチーフにした「ブラックボックス」として表現しました。そして今、メゾン・ブッシュロンがJwlryMachineとして比類ない輝きをHM3に与えたのです。

詳細情報は下記までお問い合わせください:

シャリス・ヤディガログラー(MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール: cy@mbandf.com. 電話: +41 22 508 10 33.

JWLRYMACHINE 技術仕様

ムーブメント：

アジェノー／ジャン・マーク・ヴィーダーレヒトにより設計された3次元オロジカル・エンジン
ソーウィンド社製オシレーターおよびギア

バランス振動数 28,800振動／時

22Kローズゴールド バトル・アックス型「ミステリー」自動巻きローター

時分情報はセラミックボールベアリング経由で レーザーカットされた針へ伝達

石数：36（すべて機能上のもの）

部品数：304

機能：

一方のドームには時表示および昼夜表示

もう一方のドームには分表示

ムーブメントの周囲に日付表示

ケース：

JWLRYMACHINE（パープル）：18Kホワイトゴールド/チタンにアメジスト

アメジストを彫って作られた胸部：**35.27カラット**

目に使われた2石のカボションカット・アメジスト：約**6.34カラット**

ダイヤモンド：約**0.96カラット**

ブルーおよびパープルサファイア：約**5.17カラット**

0.33カラットのカボションカット・ルベライトをあしらったスクリューダウン式リュウズ

JWLRYMACHINE（ピンク）：18K ピンクゴールド/チタンにクォーツ

クォーツを彫って作られた胸部：**32.71カラット**

目に使われた2石のカボションカット・ルベライト：約**7.88カラット**

ダイヤモンド：約**0.96カラット**

ピンク、ブルーおよびパープルサファイア：約**5.17カラット**

0.33カラットのカボションカット・ルベライトをあしらったスクリューダウン式リュウズ

サファイアクリスタル：

ドームと両方のディスプレイ背面には反射防止加工

ストラップおよび留め金：

手縫いのアリゲーター製またはレザー製ストラップ

カスタムデザインのチタン製デベロップメントバックル

詳細情報は下記までお問い合わせください：

シャリス・ヤディガログラー（MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland）

Eメール: cy@mbandf.com. 電話: +41 22 508 10 33.

JWLRYMACHINEを創った「フレンズ」たち

コンセプト： マキシミリアン・ブッサー/MB&F、ジャン=クリストフ・ベドス/ブシュロン

製品デザイン： エリック・ジルー/エリック・ジルー・デザイン・スタジオ、
クエンティン・オバディア/ブシュロン

技術・製造管理： セルジュ・クリクノフ/MB&F

製造ロジスティクス： デービッド・ラミー/MB&F

ムーブメント開発： ジャン=マルク・ヴィダーレヒト、ニコラス・シュタルダー/アジェノー

ムーブメント製造： ジョルジュ・オウアー/メカウオッチ、サルヴァトーレ・フェラロット/
APR Quality

ムーブメント部品手仕上げ： ジャック・アドリアン、デニス・ガルシア/CLロシャ

セラミックボールベアリング： パトリス・パリエッティ/MPS

ムーブメント組み立て： ディディエ・デュマス、ジョルジュ・ベジー/MB&F

ケースおよびバックル組み立ておよび製造： フィリップ・マルティ、ドミニク・メニエ、
ベルトラン・ジューネ/G&Fシャトラン

サファイアコーン： セバスチャン・サングス、グレゴリー・エセリ/Sebal、
ピーター・ブローシュ/ブローシュ

文字盤： フランソワ・ベルンハルト、デニス・パレル/ネイトバー

針： ピエール・シリエ、イザベル・シリエ、フェリックス・セレッタ/フィドラー

ベルト： オリビエ・プルノ/カミーユ・フォルネ

化粧箱： フレデリック・ルジャンドル/レコーニ、イザベル・ヴォドー/ヴォドー

コミュニケーション：

グラフィック・デザイン： アルバン・トーマス、ジェラルド・ムリエール/GVAスタジオ

製品撮影： マーテン・ファン・デル・エンデ

ディスプレイ制作： フレデリック・ルジャンドル/レコーニ

肖像写真撮影： レジス・ゴレ/Federal

ウェブ開発： ステファン・バレ、ギヨーム・シュミッツ/スモー・インタラクティブ

テキスト： イアン・スケレーン

プロジェクトマネジャー： エステル・トネリ/MB&F、セシル・ネヤガ/ブシュロン

コミュニケーションアシスタント：セリーヌ・カマレリ/MB&F

詳細情報は下記までお問い合わせください：

シャリス・ヤディガログラー(MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール: cy@mbandf.com. 電話: +41 22 508 10 33.